

第24回「野うさぎ会 総会」開催



【開会の挨拶】

野うさぎ会 会長 本間 一男 先生（本間内科 院長）



【講演】

中村 彰二郎 様（アクセンチュア（株） 福島イノベーションセンター センター長）

10月31日（木）ザ・セレクトン福島にて、一般財団法人大原記念財団「第24回野うさぎ会 総会」を開催いたしました。本会は当財団に勤務され、その後開業された大原OBの先生方と、現在大原に勤務する先生方との交流の場として毎年開催しており、当日は財団職員含め延べ85名の参加となりました。総会では、会の持続的な発展と大原OBの先生方と大原記念財団との連携強化を目的に、役員増員が会長より提議され、新役員として「佐藤 佳浩先生（天神橋クリニック 院長）、五十嵐 悦雄先生（いがらしキッズクリニック 院長）、桑畑直史先生（まるべりー耳鼻科 院長）」の3名が満場一致で承認されました。

講演会では、アクセンチュア（株） 福島イノベーションセンターセンター長 中村彰二郎 様を講師に「デジタルシフトによる地方創生 会津スマートシティプロジェクト！」と題した講演をいただきました。同氏は既に会津若松市にITビルの拠点を構え「官民共同」で「まちづくり」を行っております。その中で、地域包括ケアも見据えたデータ活用によるヘルスケア（予防医療）、病院運営のための医療クラウドAIの利便性、またIoTによる情報の関連性等、これからのデジタル発展に伴う医療の在り方についてご講演いただきました。その後の懇親会では、在籍医師や看護師等と勤務医当時の思い出や近況報告に花を咲かせながら、盛大に会を終了しました。

総合患者支援センター/地域医療生活連携室に仲間が増えました！！

連携強化を目的に、11月より地域連携（前方連携）・MSWの職員を増員しました。これから登録医の先生方と電話でのやりとりや、勉強会等でお会いすることがあると思いますがよろしくようお願い申し上げます。これにより、総勢22名（室長1名・統合病床管理部/副看護部長1名・前方連携6名・MSW6名・PFM8名）となりました。地域包括ケア実現のため、これからも「病-病連携・病-診連携・病-介連携・入退院支援」を積極的に推進していきます。

● 連携：大槻 祐菜（おおつき ゆな）



趣味	海外旅行（これまで韓国・グアム・ニューヨークに行きました）
好きな食べ物	オムライス（卵のふわふわ感が好きです）
部署の印象	明るくて温かい雰囲気！！
一言！	今年の3月に福島大学を卒業しました。新人ですが「笑顔で元気に」一生懸命頑張ります！登録医の先生方、どうぞよろしくお願い申し上げます。

● MSW：大和田 祐季（おおわだ ゆき）



趣味	鉱物収集（スピリチュアルというよりきれいな結晶が好きです） 道の駅巡り（道の駅「川俣」のメンチカツがおいしかったです！）
好きな食べ物	うどん、海鮮物（おいしいお店があれば教えてください！）
部署の印象	登録医の先生方や地域とのつながりを、大切にしていると思いました
一言！	結婚を機に8月に秋田から福島へ移住しました。福島で生活を始めて数か月のため、まだまだ分からないことも多いですが、色々な経験を通じて知っていきたくと思っています。これからよろしくお願い申し上げます。

お願い

FAX・お電話でのご連絡にご協力ください！！



これから冬場を迎え、登録医の先生方からのご紹介が増える時期になり、当日の入院や緊急性のある患者さまの紹介依頼が増える傾向があります。**登録医の先生方からの当日紹介（入院）依頼の電話が確実につながるよう**、紹介の予約については、下記の通りご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

- ご予約については、できるだけ**FAX**での予約をお願いします
- 当日の**受診（入院）依頼は、聞き取りが必要なのでお電話**でお問い合わせください
- 全科予約制です（**整形外科・小児科・呼吸器内科のみ、診療情報提供書をFAXで確認後の予約**）

大原記念財団の理念 人を愛し、病を究める

私たちは、すべての患者さまとご家族のために常に一歩先行く医療を探究し、優しさを持って最善を尽くす医療を実践することにより、地域から信頼される病院を目指します。

制作 大原総合病院 総合患者支援センター
発行者 一般財団法人大原記念財団
理事長 佐藤 勝彦
電話 024(526)0371 ダイヤルイン
FAX 024(526)0935
代表 024(526)0300
住所 福島市上町6番1号

大原記念財団職員行動規範10カ条

私たちは、

1. 医療安全を確立し、安心と信頼を獲得します。
2. 命の尊厳を深く理解し、患者さまの権利を尊重します。
3. 優しさを持ち、気づきの医療を実践します。
4. 人間性豊かな医療人となるよう、常に自己研鑽します。
5. 新しきことへの挑戦し、質の高い医療を創造します。
6. 医療人としての誇りを持ち、如何なる時も最善を尽くします。
7. 医療情報の共有と活用を促進し、得られた情報は厳格に管理します。
8. 地域社会に支えられていることを認識し、医療連携を推進します。
9. 相互に敬意を払い、連携を密にして組織的に行動します。
10. 未来への発展のために、健全経営を目指して努力します。